

生ごみ

「生ごみ」は、水分をよく切った後、そのまま指定袋に入れごみステーションの中に入れてください。新聞紙やレジ袋で包んだまま指定ごみ袋に入れたものは収集できません。



危険ごみ

危険物ポリ容器に入れることができるもの（乾電池等）については容器に入れ、入らないものについては透明系のビニール袋に入れ、中身を明示してください。また、蛍光灯管や電球については、新品が入っていたケースに入れた後に透明系のビニールに入れてください。



粗大ごみ

「粗大ごみ」は収集日の1週間前から収集日の前日の午前中までに事前に役場に電話で申込をしたうえで、指定の粗大ごみ処理券を購入していただき、収集日に自宅前等に出してください。粗大ごみ処理券はシールになっていますので出される物に貼ってください。「粗大ごみ」は1回の申込につき3個までです。また電気コードがついているものはコードを外してください。外したコードは「一般ごみ」で出してください。テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン、パソコンなど粗大ごみで扱えないものもあります。



プラスチック類

「プラスチック類」は商品として購入したものの容器や包装に使用されているプラスチックを対象としています。「プラスチック類」は透明の袋に入れ、ごみステーションの中に入れてください。コンビニ弁当等の容器、マヨネーズやケチャップの容器などが汚れているものは必ず水洗いをした後に出してください。水洗いがされていないか、汚れが落ちていないもの含まれている場合は収集できません。また「プラスチック類」に異物（缶・びん等）が混じっている場合には収集されません。

破碎ごみ

「破碎ごみ」は指定袋に入れ、ごみステーションの中に入れてください。刃物や突起物については、危険防止のため必ずガムテープを貼るなどの安全処理をしてください。電池や充電式バッテリーは「危険ごみ」になりますので、破碎ごみ袋に入っているものについては収集できません。



古紙類

「段ボール」「新聞」「雑誌」「紙バック」の品目ごとに持ちやすい大きさにし、必ずひも等で十文字にし、ステーションの外に出してください。品目ごとに分けられていない場合には収集できません。段ボールでもビニールやロウで加工されたものは「一般ごみ」として出してください。雑誌に分類されるものは、週刊誌単行本、ノート、辞典、カタログなどです。チラシは新聞になります。通信カタログが入っていたビニール袋は「プラスチック類」へ、紙製の封筒は「一般ごみ」へ分別してください。また辞典等ビニールカバーがされているものはカバーを外してください。紙バックは中を開いて水洗いをしてください。紙バックでも中がアルミ加工されているものは「一般ごみ」として出してください。



缶・びん・ペットボトル

中を水洗いし、ステーションの中にある指定かごや指定あみに入れ、ステーションの外に出してください。量が多い場合は、家庭にある「かご等」他の入れ物に入れて出してください。収集後は入れ物を各自回収してください。また、ポリ袋等に入っているものは収集できません。びんのキャップは外し、金属製のキャップは「缶類」へ、プラスチック製のキャップは「プラスチック類」へ分別してください。また、化粧品のみ、コップ、哺乳びん、ガラス製の皿などはびん類ではなく「破碎ごみ」に分類されますのでご注意ください。ビールびんや一升びんは「びん」として構いませんが、販売店等での引き取りが可能な場合は販売店に引き取ってもらうようご協力ください。ペットボトルのキャップとラベルは外し「プラスチック類」へ分別ください。

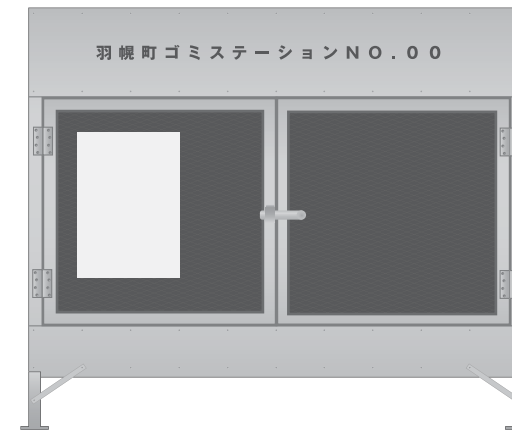
ごみ出しルールを統一します

これまで、ごみ出しルールが不明確だったために、出されたごみがステーション内に残されたままとなり、みなさんにご迷惑をおかけするケースが何度かありました。

現在、ごみステーションのごみを種類ごとに2～3台の収集車で収集しておりますが、出されたごみが他のごみの影になってしまうことに原因の多くがありました。このような見落としを減らすため、ごみの出し方を統一し「ごみステーションの中に入れていただくごみ」と「外に出していただくごみ」に区分しますのでご協力をお願いします。また、これから台風の季節になります。ごみステーションが強風であられると危険ですので、設置状況について再度ご確認くださいませようお願いします。

ステーションの中に入れるもの

生ごみ・一般ごみ・破碎ごみ
プラスチック類



ステーションの外に出すもの

缶・びん・ペットボトル
古紙類・危険ごみ・廃食用油
スプレー缶



年末年始(12月31日から1月3日)を除きごみ収集に休みはありません。お盆の時期も通常どりの収集を行います。

みんなで守ろうごみ出しルール

最近はお出しルールが守られていないケースが増加しています。いま一度「分別の手引き」をご確認ください。



一般ごみ

「一般ごみ」は指定袋に入れ、ごみステーションの中に入れてください。付着物が付いているものは、洗浄して出してください。



廃食用油

「廃食用油」は収集日にステーション内の回収容器に移し替え、回収容器はごみステーションの外に出してください。また、天ぷらかすなどは取り除き「生ごみ」として出してください。

スプレー缶

「スプレー缶」はステーション内の空きかごに入れ収集者がわかるようにごみステーションの外に出してください。危険防止のため「スプレー缶」には必ず穴をあけ中のガスを抜いてください。またプラスチックキャップについては「プラスチック類」に分別してください。

